

わかば

84号

90周年記念総会・祝賀会報告

創立90周年の年に

ワカバ会会長 三輪田 真 (三田22-6)

今年度はワカバ会創立90周年の節目にあたり、6月3日(日)には創立90周年記念総会・祝賀会を盛大に開催することができました。当日は母校の笹校長先生をはじめご来賓の方々のご出席を得て、卒業後70年の大先輩から今年春に卒業した若い方たちまで約400名の同窓生の皆様とともにお祝いできたことは、たいへん意義深いものでした。

総会に引続く記念イベントでは、69回の柴田恵理さんのロープスキッピング実演、三田フィルハーモニーオーケストラによるクラリネット五重奏、Young Leaves(卒業生有志と現役生)によるコーラスを楽しみました。とくにコーラスは限られた練習回数にもかかわらず、ハーモニーと躍動感で会場を盛り上げ、同窓生の力強さが感じられました。祝賀会でもテーブルごとに話に花が咲き、福引で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎる一日でした。ご参加いただいた皆様、イベントにご出演・ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

90周年事業としては、この記念総会・祝賀会と前回お届けした90周年記念誌発行がありましたが、ともに2年間の準備が結実し、関係者一同肩の荷が降りたところです。この90周年を一つの通過点として、さらにワカバ会の活動が充実し、同窓生の輪が広がっていくことを願っております。

今後とも皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



歴史と伝統のワカバ会

ワカバ会名誉会長 笹 のぶえ
三田高校校長

今年6月に、ワカバ会は、創立90周年の記念式典を盛大に挙行了しました。歴代校長を代表して、お祝いの席に出席し、多くの同窓生とお近づきになりました。誠にありがとうございました。

記念すべき90周年の祝賀会の花は、何と言っても「Young Leaves 合唱団」のお披露目でした。人生の大先輩方から、三田高現役の生徒まで、総勢65名で結成された合唱団は、短期間の練習ではありましたが、指揮者の内堀さんやオペラ歌手志田さんのリードの下、「翼をください」「花は咲く」等の楽曲を見事に披露しました。老若男女の歌声が、祝賀会場に響き渡り、参列者皆が、至福の時を過ごしました。

また、今年は本校の大先輩のお一人である、いわさきちひろさんの生誕100周年の年でもあります。東京駅のステーションギャラリーには、誰でも知っている懐かしく優しいちひろさんの絵と一緒に、第六高女の制服ジャンパースカートと体操服ちようちんブルマーが展示してありました。この二着はワカバ会の事務局が、代々大切に引き継いで保管してくださっていたものです。昭和初期のスキー教室の写真からは、当時のかわいらしい女学生の姿が偲ばれました。今年の夏休みは、この展覧会に触発され、石神井のちひろ美術館と安曇野ちひろ美術館を含めて、三つの展覧会でいわさきちひろさんの絵を堪能しました。

ワカバ会90周年といわさきちひろ生誕100周年の節目の年に、本会の一員でいられたことを大変うれしく思います。ワカバ会の、ますますのご発展を心よりお祈りいたします。



笹のぶえ校長先生におかれては、本年5月、全国高等学校長協会の会長に就任されました。全国の国公私立の高等学校長5,000名を超す教育研究団体で初の女性会長です。三田高校、ワカバ会にとっても誇らしい慶事で、心からお祝い申し上げ、ご健闘をお祈りいたします。

大先輩の白寿を祝う会

三田 14-1 福与 淳子(増澤)
三田 15-6 江草 浪江(江波戸)
三田 18-1 植田 夏子(金野)
三田 18-7 岡和田 齊



颯爽と歩く高女卒の方々
(平均年齢93歳)

70年以上続く関西ワカバ会を長年にわたり支えて下さっている高女9回卒業の吉川(旧姓・小林)律子様在今年3月にお元気で白寿を迎えられました。そこで関西ワカバ会では、5月25日に白寿をお祝いする会を芦屋のレストランで開催致しました。21名の方が参加下さり、楽しかった学生時代や先生方の思い出話等に花を咲かせました。関西ワカバ会は、年に1~2回日本の文化や自然を訪ねる企画をしております。今回も近くにある谷崎潤一郎記念館を見学しました。その時に高女卒の方々が颯爽と歩く姿に私達は誇りを感じ、元気を頂いた気がします。女学校では学業だけでなく姿勢良く歩くカバンの持ち方等日常生活の様々な指導もあったそうで、健康法や美容法まで教えて頂き同窓生の絆を深めております。吉川様始め先輩方がいつまでも生き生きとお元気で過ごして下さいます事を、そして私達も先輩のように素敵に年を重ねられますよう願う会となりました。

干支を二巡。24回目のクラス会

三田 6-5 飯山 精三



執筆者は後列右から二番目

我々同級生が還暦を迎えた頃、これを機に毎年会うことにしようと、続けられてきたクラス会、本年は24回目を迎えました。

会場は、名刹「南臺寺」の大広間、都心と思えない程の静寂さが辺りを支配しています。周囲に気兼ねなく、大きな声でのお喋りも可能です。利用できる時間に制限なし、飲物は全て原価で調達可、願ったり叶ったりです。昼食を摂りながら、一献傾け、積る話に弾みがつきます。

次の12年間も続けていきたいものです。

住職を務める同級生、大島くんとそのご家族のご厚意とご協力によるものです。

恒例となっている集合写真、荘厳な本堂で撮影しました。

檜原村 白寿祭

三田 40-1
國司 まゆ(村木)



私たちの3年生時担当だった戸田雅子先生が東京都の西端檜原村で地域おこしに奮闘されていると知り、応援兼ねて久しぶりに仲間と連絡取ったのが平成27年の春のこと。そして秋懐かしいメンバーが先生のアトリエに集まった。白珠祭をもじって「戸田先生が『白寿』になるまでやる祭」題して白寿祭のスタートです。でも新宿駅から2時間の檜原村はあまりに遠く2年に一回の開催となりました。そして2度目の開催が平成29年11月11日ポッキーの日に三田OB・OG・家族知人合わせて21名の参加。メンバーの作ってくれた2キロのこんにゃくつつきながら、おにぎり結び楽しい一日になりました。次回は来年11月9日。そろそろ購入予定の来年スケジュール帳に記入をお願いします。参加連絡は 080-1057-4719 戸田先生へ。

AFS三田会 へのお誘い

三田 28-3
牧田 久美子(鈴木)



AFS三田会は、三田高校からAFS交換留学プログラムを通して、アメリカを始め、世界各国に留学した、同窓生の集まりです。数年前から消息の分かる人達で年一度集まり、留学当時の話から、現在の仕事や趣味等、様々な話題を楽しむ交流会が始まりました。今年も4月に東京で20名近くが一堂に会し、5月・6月にはハイキングや小旅行も行われました。まだご連絡の取れていない方々にもこの欄をご覧頂き、ご参加頂ければと願っております。

2019年は4月20日(土)12時から新橋亭で交流会が予定されています。

同窓のAFSリターニーの方は2019年度幹事、

三田26-4 青木(堀田)眞理

(19期mariaoki0929@gmail.com 090-2323-9722)

三田27-7 仲(岩橋)真紀子

(20期m-naka@fc.ritsumei.ac.jp)

三田28-3 牧田(鈴木)久美子

(21期kumiko.makita@nifty.com)

まで、ご連絡お待ちしております。

90周年記念総会を終えて

総会・祝賀会報告

ワカバ会副会長 西上原 節子 (三田24-5)

ワカバ会創立90周年記念がTKPガーデンシティ品川で6月3日(日)11時から開催されました。会員393名(ホームカミングデー115名)客員の先生方14名を含め407名の参加で盛大な総会でした。司会是高53回(現PTA会長)の齊藤あかね氏により開会。恒例の第六高女校歌斉唱を高46回の志田雄啓理事、三田高校校歌斉唱を現役24名の三田高生で執り行われ、素晴らしい歌声でした。三輪田会長よりは、たくさんの方の参加へのお礼と27,000名の卒業生のうち17,000名に会報送付を行っている等、開催御礼の挨拶。また、三田高校校長笹のぶえ先生より、卒業生である大橋鎮子氏、いわさきちひろ氏等の各方面での卒業生の活躍への賛辞と今後のワカバ会の発展を祈念する旨の挨拶がありました。議事では、創立90周年記念誌発行のための編纂、昨年で駐車場経営を終了し、トランクルーム用土地の賃貸を開始したこと、企画行事も大変好評であったとの報告があり、決算書・監査報告・予算・事業計画も滞りなく承認されました。今回永年ワカバ会理事として、ワカバ会の維持運営に多大なる功労があった4名の理事(高7回中村左都子・高8回山口謙一郎・小野紘一・高9回鈴木美智子の各氏)へ表彰状と記念品を三輪田会長より授与しました。また、8名の第六出席者へ高70回生4名より花束の贈呈がありました。とても和やかな、心温まる総会でした。

その後の記念イベントでは、高69回の柴田恵理さんのロープスキッピング、三田フィルハーモニーオーケストラによるクラリネット五重奏、Young Leaves によるコーラスに魅せられました。祝賀会では久しぶりの再会に旧交を温め合い、また福引大会も行われ、90周年記念総会・祝賀会は大盛会のうちに終えることができました。



参加された方からの声

旧職員 岩倉 三好

最初、卒業生がなわとびのスポーツ、ロープスキッピング演技のとびかたを実演しました。世界選手権大会での入賞をめざして練習に励んでいるそうです。次の、三田フィルハーモニーオーケストラによるモーツァルトのクラリネット五重奏は音の調和と音色が素晴らしかったです。ミニコンサートの雰囲気を実感できました。最後は、卒業生と現三田高校コーラス部による「Young Leaves」による合唱でした。熱演あふれる指揮による大合唱でした。式場全体が手拍子で盛り上がりました。数回しか合唱練習ができなかったそうです。みんなが力をあわせた良い出来栄でした。翼をください、全力少年、花は咲く、Joyful Joyfulの合唱をととても楽しく聴きました。



第六 22-ア 中村 和子(駒野)

この度はワカバ会創立90周年記念のホームカミングデーにお招きいただき、大変思い出深い、又、母校の発展を目の前にして、嬉しく、楽しい会に。心ゆく迄の御配慮に感謝して居ります。

又、早速に記念写真を送って頂き有難うございました。昭和、平成そして来年は新しい年号を通して私共は青春が戦争に塗りつぶされた時期もありましたが、その中で、第六時代は色濃く、高城先生の下で5年間を過ごしました。ア組の級会は去年で終わり淋しい中で、今回のホームカミングデーに出席する事が出来て、幸せと思って居ります。今後の三田高校、ワカバ会の御発展をお祈り申し上げます。末筆乍ら、会長の三輪田様に御礼の言葉をお伝え下さいませ。

(6月9日付 ワカバ会宛て中村様からのお手紙を原文のまま掲載しました)

三田 10-4 高原 将

前回の卒業50周年には同期生約350人のうち71人が集り、二次会も開催され大盛会でした。しかし、今回の60周年には前回の半数である35人しか集れませんでした。御逝去された方、体調不良の方、家族の介護等で参加者が減少するのは仕方がないことかも知れません。

ワカバ会90周年記念総会は同窓生と現役生による混声四部合唱やクラリネット五重奏など記念イベントも素晴らしく、充実したひとときでした。健康に留意して卒業70周年・ワカバ会100周年にも参加したいと思っています。



三田 20-3 三橋 良子(松村)

創立90周年記念総会・祝賀会に私達夫婦は第20回ホームカミング該当学年として参加させて頂きました。2人とも退職し、今は半分は仕事やボランティア、あとはのんびり過ごしています。記念イベントとしてロープスキッピングや三田フィルハーモニー、Young Leaves の合唱、最後には豪華賞品満載の福引でわくわくしながら楽しい時間を過ごしました。第六高女の諸先輩たちがお元気に出席しておられる御様子に勇気を頂き、又、卒業後50年経った事に2人で愕然としています。我々20回生は還暦を迎えた折にも「皆で超えれば怖くない」と皆で集まりましたが、創立100周年祝賀会には80才を迎えることを考えると、自力で宴会を企画するのは無理だろうから、今年ぐらいが限界だろうという事になり、祝賀会が終わる頃には、今年中に「70歳を無事迎える会」を企画しようという事となり、皆で盛り上がりました。

幹事の方々、ありがとうございました。

三田 30-4 高野 秀明

ホームカミング30回生は10年前より11人増えて38名が集まり、最初は名刺交換したり合コンノリの挨拶したり、なごんでからは山登りグループが新規参加を募ったり、三田高ウィキに載ってる野本由紀夫くん指揮の演奏会に行こうと盛り上がったり！2次会は品プリのカラオケルームに24名が参加、マイクを回して近況報告の後、卒業時に流行ってたキャンディーズ『微笑みがえし』やピンクレディ『UFO』を振付ありで大合唱！束の間18才に戻って白珠祭気分を楽しみました！

三田 60-3 塩田 志保里

高校を卒業して10年、そしてワカバ会90周年の節目の年に初めてワカバ会総会へ参加をさせていただきました。今まで、諸先輩方にお会いする機会がないまま過ごして来ましたが、今回の祝賀会にて沢山の素敵なお話を頂くことができました。私たちの代が創設をした三田高校硬式野球部のお話もさせていただき、ワカバ会の皆様の温かさ、いつの時代も変わらない母校への想いを感じることが出来た貴重な一日となりました。



本番当日リハーサル風景

一般社団法人ワカバ会 創立90周年記



三田フィルハーモニーオーケストラ

第27回定期演奏会と ワカバ会創立90周年記念総会を終えて

三田 43-1 松尾裕子

今年の定期演奏会はゴールデンウィーク中の5月4日ではあったが、昨年を上回るお客様にご来場頂き、盛況のうちに終わることができた。プログラムは第6回以来の再演でベートーヴェンの交響曲第7番と初挑戦のシベリウス交響曲第7番。特にシベリウスは「交響的幻想曲」というように、一つの楽章に様々な要素が織り込まれている複雑さがあり、魅力的ではあるがかなりの難曲。本番までの道のりは決して楽ではなかったが、努力が実を結んだと思う。

その約1ヶ月後には、ワカバ会創立90周年記念総会でモーツァルトのクラリネット五重奏曲を約25年ぶりに演奏

するという機会に恵まれた。演奏するメンバーも変わり、自分も年を重ねたが音を作り上げていくわくわく感や喜びは変わらず。本番では、出席者の数に圧倒されつつも楽しく演奏することができた。

三田高校の管弦楽部でクラリネットを演奏したいと思い入学し、卒業後も音楽活動を続け早30年。共に音楽を楽しむことのできる良き仲間に出会い、素晴らしい人生の宝物を得ることができた。そんな場である三田高校に心から感謝している。

Young Leaves が繋ぐワカバ会の絆

ワカバ会90周年記念イベントの1つとして企画された合唱団「Young Leaves」。ワカバ会員41名、現役三田高校コーラス部24名が記念総会で素晴らしい歌声を披露しました。三田3回生から現役高校生までが練習と本番を通じて一つになれたことは、90周年にふさわしいイベントとなりました。100周年に向けて、ワカバ会の新しい礎になったことは間違いありません。世代を超えた「Young Leaves」が築いたワカバ会の絆を次世代に繋げていきましょう。



母校音楽講堂での練習風景

ワカバ会創立90周年総会・祝賀会記念イベント 合唱団「Young Leaves」団員大募集!!

～現役生徒と卒業生がともに集う～

ポップで美しいハーモニーを楽しもう!! の顛末記

三田 24-1 内堀りえ子(三橋) (Young Leaves企画・指導)

志田理事が、4曲の楽譜を見て開口一番「難しいですねー。出来るかなー。」私は、「絶対出来る。絶対仕上げる。」これだけを念じて逃げ道なしの覚悟で、どんどん進めていった。ゲネプロは必ず現役生と合わせて練習すること。校長、副校長、音楽担当教師の3名と我々2名。全員猛スケジュール超多忙のため、早起きして朝の時間に校長室へも馳せ参じお願いした。音楽講堂にて練習をする＝母校へ通う＝思い出が蘇る 素晴らしい設定。計6回の練習日は、副校長と事務局で綱渡り的に日時を設定。予想される困難想定内。参加の最低条件は、6月2日のゲネプロ&6月3日の本番当日の参加としたが、ゲネプロ日時の変更があり、本番のみの参加者もあった。

やり遂げるぞとの自覚、努力、学習能力の高さ、音楽への純粋な喜び、ウィットとユーモアetc.が加わり、圧巻の「Young Leaves」の大合唱。幸せ度は300%Thank You!!!!

都立三田高等学校 コーラス部顧問 中村華英

ワカバ会90周年記念総会に、Young Leavesとして、三田高校コーラス部の生徒24名が参加させていただきました。現役生とOB・OGの先輩方との共演は、今回が初めての試みでしたが、世代を超えて音楽を共に楽しむ時間を持てたことは、とても良い経験となりました。曲は「翼をください」「Joyful Joyful」「全力少年」「花は咲く」と、多岐にわたるジャンルでした。練習は、英語に苦戦し、ジャズアレンジされた楽曲に戸惑いながらでしたが、先輩方のパワフルな歌声やノリノリの練習風景を見て、生徒達は身体の内側から音楽を解放して歌うことの楽しさを実感したと思います。この場をお借りして、ご指導いただきました内堀理事、志田理事に感謝申し上げます。

歌声が繋ぐワカバの絆

三田 46-1 志田雄啓 (Young Leaves指導)

私は、ワカバ会創立90周年記念総会で結成された「Young Leaves」に参加できた事で、三田高校出身である事をより一層誇らしく思うようになりました。今回演奏した曲はかなり難しいものでしたが、全員が一丸となり素晴らしい演奏になりました。これは、全員が三田高校の卒業生であるという不思議なくらいの信頼感と一体感がなした結果だと思います。また、私にとってコーラス部の練習で毎日練習に明け暮れた音楽講堂での練習や、現役のコーラス部員達との世代を超えた歌声を通しての交流も大変意義深いものとなりました。今後の皆様のご参加、心よりお待ちしております。

志田雄啓(テノール歌手。東京芸大卒博士号取得、日本音楽コンクールオペラ部門第1位、五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、ワカバ会理事)

三田高校コーラス部より一言

- ・「歌の楽しさを、大先輩の皆さんと歌うことで再確認できました。」
- ・「楽しかったです。」
- ・「指揮者最高でした!楽しかったです。」
- ・「たくさんの方々がいっしょっていて、三田高の伝統を感じました。」
- ・「本番は少し緊張しましたが、ワカバ会の皆さんと一緒に歌えてとても楽しかったです!ありがとうございました。」
- ・「一年生にとって初めて外に行って歌ったので楽しかったです!」
- ・「部活に入って初めての大勢の方の前で歌わせていただき、合唱の楽しさを改めて感じる事ができました。」
- ・「ワカバ会の皆さんと歌えてとても楽しかったです。ありがとうございました。」
- ・「大人の方の声がとてもよかったです。」

団員に
聞く!

Young Leaves に参加した動機は、「「現役生と共に歌う!」に惹かれて(3回女子)」、「色んなことにチャレンジしたくて(18回女子)」、「声を出した〜!!(39回女子)」など積極的な動機もありましたが、多くの方は「先生、先輩、友人に誘われて」、というものでした。

ところが、90周年記念総会でのお披露目の後に感想を伺うと、「毎回練習が楽しかった(18回女子)」、「歌には人々の心をつなぐ素晴らしい力がある(38回女子)」、「現役高校生から若いパワーをいただきました(43回女子)」など、充実感、達成感を感じられたようです。そして何より「先生方の素晴らしい指導の下、同窓というだけで世代を超えたワカバ会の交流を楽しめた」という感想が多く寄せられました。

90周年の記念イベントのためだけに終わらず、これからも会員相互の絆を深めるためにも Young Leaves は再始動しました。新たに団員を募集しています!

合唱団
"Young Leaves"
団員大募集!!

ワカバ会2019年度総会で歌いましょう!

90周年記念イベントをきっかけに参加した有志たちと共に仲間を募ります。ポップで美しいハーモニーを楽しみましょう♪

練習場所は母校の音楽講堂。スタインウェイピアノは我々の先輩方の力で蘇りました。求む「Young Leaves」!!

連絡先: t-mita@wakaba-kai.org (ワカバ会事務局: 田澤)

指導: 内堀・志田 (ワカバ会理事)

私たちの 高校時代

同期会で盛り上がる昔話。同期で共有できる思い出も、代が違えば制服ひとつを取っても全く違うことに驚きます。今回は、満岡静子様(第六11-A)とYoung Leavesの団員の方にご協力いただき、高校時代の日常の思い出をまとめてみました。先輩・後輩と会話をしている感覚になっていただけるでしょうか。

☆この後私服多数時代に突入!まるで大学生のようなおしゃれな人がいっぱいでした。アイビーやハマトラ、ニュートラなどなど...

♥ウエストを折り返して短めに履いてました。(39回・女子)

♠私の代から**現行の制服**が導入されました。それまでは私服や異なる制服が混在。(62回・男子)

第六高女では……

97才の老婆の思い出話

第六11-A 満岡 静子(鈴木)

第六時代を思い出していますと皺ふかい頬が一挙に輝いてきます。大抵の学校はセーラー服で衣更えの季節に夏服と冬服が一変していましたが、第六はジャンパースカートで夏冬同じ材質の綿のブラウス。半袖と長袖が季節感の象徴ですが不具合ありませんでした。入学の際、各自の名前が彫り込まれた置傘を用意してある為、俄雨は平気でした。校庭にはコーラースケートが沢山あり自由に滑って遊びましたが事故など聞いたこともありません。農園に行くと土に触れる授業もあり、明るくのびのびした校風の種は山程あります。又、反面、虫歯の人は授業中にも関わらず順に呼ばれて保健室で治療です。心身の健康を真剣に考えて下さったのだと思います。こんな学生生活だった事は大きな誇りであり、二度と得難い宝物を頂いた、と感謝いっぱいです。

三田高校では……

制服にまつわるあれこれ

第六高女から現在の三田高までこれまで3代の制服が着用されています。それぞれに思い出があるようです。

♠3年の時に制服を廃止する流れで制服委員会ができ、そのメンバーになって活動した。当時の男子の制服は学ランでしたが、黒ボタンで格好よかったですよ。(26回・男子)

♥第六高女のころからの、紺色で前後大きく襟ぐりのあいたジャンパースカートにジャケット。在学中に制服廃止運動があり、標準服になり、一時**私服**で通ったことがありました。通学中、年配の女性に「三田の学生さん?」と声をかけられることも。(27回・女子)

☆このころからスカートは短めが主流に!

☆16ページで紹介している制服ですね。いつの時代も憧れられてます。

高校入試の制度は?

入試制度も時代とともに変化しています。「三田」を目指して受験した人も、「三田」になってしまった人も、今では「三田高出身」であることに誇りを持っています!

♥**学校群**で3教科。日比谷を目指していた男子が三田に振り分けられたことでちょっとした**挫折感**を感じてました。(笑)(27回・女子)

☆11群(日比谷、九段、三田)のどこに振り分けられるかわからないという恐ろしい制度、学校群。

☆男子ががつくりしたのは、当時の学校群あるあるでしたね。

☆「三田高校」を第一志望にして受験できるようになりました。

☆3教科から5教科へ! 学校群以前はなんと9教科!!

♠帰国子女枠の第一期生。(32回・男子)

♥私たちの1年前から**グループ制**となりました。(38回・女子)

♥**国際的で英語教育に熱心なイメージ**のある三田を志望。(39回・女子)

☆今も受け継がれています。

白珠祭の思い出は?

今年で63回目を迎えた白珠祭。

♥当日の展示や舞台の発表もさることながら、**前夜祭・後夜祭**が好きでした。「こころの熱いうちに♪」も大好きでした(38回・39回女子)

☆前夜祭は現在は行われていません。

☆招待試合もありません。

☆白珠祭の歌「こころの熱いうちに」を歌いながら号泣する人続出!今でも歌えます。

熱い! 体育祭!

多摩川グラウンド、校庭、大井陸上競技場と開催場所は変わっても、熱戦は繰り返される!

☆さすが三田女子! 病院送りもありました。

♥男子の棒倒し、骨折者あり。女子の棒引き、ひっかいてやる! と爪をギザギザにカットしてきた**猛女出現!**(27回・女子)

♥郷ひろみの曲に合わせて応援合戦。(27回・女子)

☆団長がかっこよくみえました。

☆今では当たり前。

♥クラスでそろいのTシャツ。(38回・女子)

♥メイポール。(39回・女子)

☆伝統ですね。やらない年もありました。

☆運動部だけじゃない!

♠部活対抗リレー。**物理部**はペットボトルロケットを飛び道具として作成し応戦。(62回・男子)

部活は何部？

- ♠ サッカー部。1年のときはサークル(白珠蹴球団)、2年のときにサッカー同好会になり、3年の時にサッカー部に昇格。(26回・男子)
- ♥ バレー部。顧問の和田先生のつながりで女子バレーのソ連チームが三田高体育館に練習に来た。(27回・女子)
- ♥ バドミントン部。もうすぐ40周年。OB会も毎年行っています。(38回・女子)
- ☆ プルマ、紺パン、トレパン、ピチピチ短パン、ジャージ…どれを着ていましたか？
- ♥ ジョギパン(短パン)姿で学校周辺をランニング(39回・女子)
- ♥ 演劇部。弱小部でした。稽古場の音楽講堂にあったスタインウェイの上に無造作に鞆や荷物を置いていたなんて、恐れ多くもあり、冷や汗の出る思い出。(39回・女子)

☆そのあとキューパチームも中国チームも来ました。偉大なる和田G。

三田高でよかった!!

- ♥ 坂井先生ご指導による音楽活動、放課後大勢の友人とのテニス。(3回・女子)
- ♥ 個性をみんながそれとなく認めあっていた感じなので、学校で素でいられる心地よさが感じられた。(39回・女子)
- ♥ プールの授業が6か月もあって嬉しかった。(39回・女子)
- ♥ 学校を出て左へ下った坂の下のパン屋、パスコ。チョコパイがおいしかった。(43回・女子)
- ♠ 音楽の授業。音楽講堂でスタインウェイを囲み、合唱の練習をしました。仲田先生のもとで合唱コンクールで「アイーダ」を発表。私もソロを務めました。現在も続く「第九」が始まりました。(62回・男子)

☆賛否両論…(笑)

次世代の皆さんへ

- OBになっても懐かしく当時を振り返れるように、お互い励ましあい、助け合って実りある高校生活を送ってください。(26回・男子)
- これから先、困難なこと、苦手なことにたくさん出くわした時、避けたりやらない選択をするのは簡単ですが、自分の引き出しを増やすためにもぜひ一度は挑戦してみてください。(38回・女子)
- 高校の3年間はそのあとの成長に欠かせない大事な養分を蓄える時間。10年後、20年後にジワジワ効いてきます。悔いのない毎日！(39回・女子)



麻雀大会に初参加して

三田 27-4 丸山 あや子

第25回ワカバ会健康麻雀大会に初参加しました。会場は六本木交差点からすぐのレディース麻雀「たつみ」、24人が6卓を囲み、「賭けない、飲まない、吸わない」健康麻雀を楽しみました。半荘1時間打ち切りでメンバーを換えての4回戦。最初は緊張しましたが、和やかな雰囲気、色々な方と知り合えて、楽しく過ごしました。

麻雀の楽しさとともに、第六高女の卒業生もいらっしゃる諸先輩方とお話することができ、素敵に楽しく美しく歳を重ねることの素晴らしさを教えていただきました。

こうした機会を設けていただいた幹事・世話役の方々、講師の柴崎健司先生、そして誘ってくれた同期の友人橋本さんに感謝します。ありがとうございました。(2018年4月18日実施)



行事に参加して



見学会に参加させていただいて

三田 27-2 金子 康子(三浦)

赤坂迎賓館、国賓、公賓をお迎えする館。初めて館内を見学させて頂きました。どの広間にも名前があり、ボランティアの方々が要所、要所にいらっしゃいました。各広間に飾られている物や描かれている物について、詳しく説明して下さい、私共のお伺いにも丁寧に分かり易く答えて下さいました。

贅を極められた花鳥の間、羽衣の間など、あらゆる所に西洋、日本の伝統技術が施されているのを拝見し、目を楽しませて頂くと同時に豊かな心持ちにもなれました。お庭には、大きな噴水や、来訪された各国の大統領、エリザベス女王といった方々の記念植樹も拝見する事ができました。何処も美しい所ばかりでしたが、ふと、この美しさはどう保たれ又、来訪された方々をどのように、おもてなしをされるのでしょうかという疑問が。厚くましくも伺ってみますと、「詳細は分かりませんが、一年毎に、帝国ホテル、ニューオータニ等のホテルがマネージをして下さいます。」との事でした。その答えに驚きましたが、大切な方々をお招きするのですからと納得致しました。

最後になってしまいましたが、ワカバ会のスタッフの皆様、いつも素敵な企画をして下さり感謝でございます。チャンスがございましたら、また参加させて頂きたく存じます。有り難うございました。(2018年6月22日実施)



ちよだ芸術祭2018 オープニングオペラコンサート

三田 13-3 小林 伶子(嘉味田)

三田高卒、東京藝大出身のテノール歌手、志田雄啓さんプロデュースのオペラコンサートを拝聴したいとの思いで参加しました。

第一部は「ガラコンサート」でオペラより「誰も寝てはならぬ」等なじみのアリアを中心に11曲。

第二部は「マイウェイ」から始まり、「オーソルミーオ」まで9曲。

志田雄啓さん、弟の志田雄二さんの他、現役でご活躍のテノールやバリトンの歌手3名とピアニスト。これほど錚々たるメンバーが揃ったコンサートをコンパクトな会場で鑑賞することが出来、誠にラッキーな機会に恵まれました。また、全身が洗浄され、大きな感動を覚えました。(2018年7月14日実施)



羽田クロノゲートと 羽田空港国際線ターミナル見学会

三田 27-4 鈴木 晶子

今年初めての企画に友人4人と参加。クロノゲートは、時速9kmで流れるコンベアで荷物が合流したり、振り分けられたりするのを実際に見学でき、荷物を出すと次の日に届くのは、こういう高度なシステムに支えられているのだと改めて思いました。見学コースにある集中管理室の曇りガラスが、一瞬で見えるようになり、中の仕事分かり、楽しみながら見学を終えました。

空港内のホテルで、疲れた足を癒しながらおいしいランチを食べた後、国際線ターミナルを見学。見たことがなかった祈祷室や介助犬のトイレ等も見て、様々な人が気持ちよく利用できるようになっていることが分かりました。企画委員の星川さん有難うございました。(2018年7月20日実施)



筑波宇宙センター見学会

三田21-5 中井 かほる(秋山)

1950年代米ソ宇宙開発競争の最中に日本はペンシルロケットを開発した。それは玩具みたいで7才の私は日本の宇宙開発の貧弱さと遅れにがっかり。以降興味なく過ごして来たが、近年の国際宇宙ステーション建設や船内実験での日本人宇宙飛行士の活躍に驚かされた。映画「アポロ13」を見て、脚光を浴びる宇宙飛行士のバックアップ体制の巨大さを知る。日本の宇宙開発は困難を乗り越え、地道に研究を続けて来た関係者の弛まない努力の賜物である。元JAXA職員の三輪田会長の丁寧な説明を聴き考えさせられた。宇宙ステーション内の実験室や陸域観測衛星「だいち2号」(タイ洞窟少年の救出に貢献)や温室効果ガス観測衛星「いぶき」等、宇宙から地球=人類を見つめる時代を感じた。そして未来が楽しくなるイベントに若い世代にも参加して欲しいと思った。(2018年7月27日実施)



東京ステーションギャラリーと 東京駅・東京ステーションホテル見学会

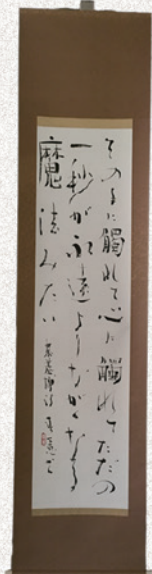
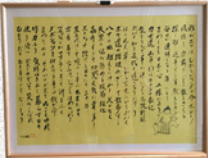
三田 34-6 久保谷 りえ(久保谷)

日本の交通の拠点、東京駅。3階建ての赤レンガ駅舎は、歴史の重さを残したまま近隣の高層ビルに負けることなく堂々と横たわっていた。駅舎内のホテルと駅長室等の見学は想像以上の感動だった。ホテルの窓から見る駅構内の彫刻は、最も近くから見られるというだけあって、その荘厳さに圧倒された。そこで聞いた歴代の駅長エピソードは、時代を感じる興味深いものだった。美味しいランチの後は、私達の大先輩であるいわさきちひろさんの展覧会を鑑賞。ほのぼのとした絵からは想像できない苦労や努力を知り、好きという気持ちに尊敬と誇らしさが加わった。様々な刺激を受け、楽しい時を過ごしたためか少々疲れも心地よく感じた一日だった。(2018年9月6日実施)

☆第8回ワカバ会観劇会 宝塚歌劇雪組(8月24日実施)も60名の定員がすぐに満員になってしまいました。
宝塚ファンの皆様、また来年をお楽しみに!

第15回同窓会ギャラリー出品作一覧

— 三田高校第63回白珠祭出展 平成30年9月15日(土)・16日(日) —

 高校10回生 「日本画」 三瀬 道 (毎田)	 高校6回生 「油絵」 古寺 京子 (宮崎)	 高校21回生 「日本画」 中井 かほる (秋山)	 高校8回生 「シルクスクリーン」 小粥 和子 (安江)	 高校42回生 「書」 児玉 章子
 高校6回生 「川柳」 大塚 京子 (木村)	 高校19回生 「裂織りバッグ」 渡部 道子 (安川)	 三田高校校長 「木目込み」 笹 のぶえ 先生	 高校14回生 「編み物」 大石 汎子 (渡辺)	
 高校19回生 「洋裁」 片山 優子 (中山)	 高校26回生 「アクリル画」 國島 節子	 高校19回生 「陶芸」 目代 美知子 (友納)	 高校32回生 「シャドウボックス」 小幡 則子 (平田)	
	 高校26回生 「シャドウボックス」 田澤 恵子 (吉村)	 高校39回生 「カルトナーージュ」 滝澤 直美 (小島)	 高校53回生 「ハンドメイドアクセサリ」 齊藤 あかね (飯塚) (敬称略)	

素晴らしい作品をありがとうございました。

行事のご案内

第9回 ワカバ会観劇会「新春浅草歌舞伎」

日時：2019年1月11日(金) 11時開演
場所：浅草公会堂
演目：未定 お年玉(年始ご挨拶)
出演者(予定)：尾上松也(ほか)
会費：ワカバ会特別価格 9,000円
(一等席観劇代 + お弁当)
※通常価格 一等席 9,000円
申込締切：11月29日(木)



2018年新春浅草歌舞伎より

ご注意：締切日後のキャンセルは受けできません。

緊急追加! 第9回 筑波宇宙センター見学会

好評につき緊急追加です。筑波宇宙センター内の見学コースに参加し、宇宙飛行士訓練施設等を見学します。

日時：2019年3月29日(金)
集合：10:15 現地集合(東京駅より高速バス等)
解散：14:15頃つくば駅
会費：3,000円予定(見学科、昼食、飲み物、保険料他)
定員：20名(先着順) 申込締切：2019年2月28日(木)
※写真つき身分証明書の提示が必要となります。

第2回東証Arrows・日本銀行・貨幣博物館見学

— 申し訳ございませんがこの企画は既に定員に達したため締め切りました —
日時：2018年11月21日(水) 9:40~15:50
担当：星川孝宜(25-4)

第26回 ワカバ会健康麻雀大会

日時：2019年4月24日(水) 9:45~16:45(受付9時半より)
場所：六本木 たつみ(Tel 03-3401-9941)
港区六本木5-1-2 ニュー後藤ビル2F
大会講師：柴崎健司先生
会費：4,500円(会場費、昼食代、賞品、保険料他)
申込締切：2019年4月1日(月) 必着
定員36名(満員になり次第締切)
申込先：ワカバ会事務局(03-3451-0227)または
中村左都子(7-2) (03-3481-0823)まで

脳の活性化、友人作りを目標にした知的室内ゲームです。
尚、年1回の大会のほか月に1回、同好会の皆さんによる月例会も開いております。1回の会費は2,500円です。
(会場費1,800円、賞品ならびにおやつ代700円)
どうぞご参加ください。
月例会は、木藤智代子(12-2) (042-207-5987)まで

— 2019年1月26日のオペラ鑑賞会「ラ・トラヴィアータ」と3月17日の劇団四季「ライオンキング」は劇団の発券日の都合上、既に締め切っております。 —

私の近況

私の近況 ～お手紙より～



お嬢様とお花見にて

第六 11-A 満岡 静子(鈴木)

出来る限りの事は自分でしましうと思って自分の食事や風呂、洗濯等を頑張っております。二階に長男夫婦がいる二世帯住宅ですので何彼と助けられてどうやら一日一日を過ごしておりますが、補聴器を入れていても会話がスムーズにいかない役立たずの耳で、電話・テレビ・ラジオ等不具合な物が多く、殆どの時間は趣味のクロスワードパズルを楽しんでおります。小さな曾孫までがスマホとかやっておりますが、新しい物に挑戦出来る能力は皆無ですので、ガラケーのメールで娘共との連絡を計ったり、めまぐるしい移り変わりの社会においてきぼりをくっている感じです。

クラスメートの親しかった人はほとんど昇天され、他の方々の消息はわからず、うろろうと生き残って自分をもて余しておりますもので、「ワカバ会」というお懐かしさに拙文をしたためました。ご発展をお祈りいたしております。

日本語とともに文化習慣の体得も願って



山中小学校 日本語教育 授業風景

三田 10-5 寺脇 洋子(宮崎)

昨今、親の都合で外国から来日する子どもは増加の一途です。品川区に移住してきた小中学生に、日本語の初歩を教える教室を手伝っています。区教委から委託されたNPO法人「IWC国際市民の会」の活動です。

親の仕事は、外交官、商社マン、旅行会社員、飲食店従業員と様々で、中国、フィリピン、米、露、豪、コンゴと広地域からです。

「おはようございます」「私の名前は…」に始まって、日常会話、学校用語の修得と、ひらがな、カタカナ、漢字混じり文の読み書きを教えます。また、日本の生活習慣、礼儀作法、文化にも馴染んでいけるよう心がけます。日本社会の構成員として立派に育って欲しいからです。

短期間でみるみる上達する子ども達の様子に、教える側も力を得、励まされる毎日です。

熊本地震を経験して



自宅の庭の二部

三田 20-3 光永 照子(丸山)

熊本の地に嫁いで43年。街中ながら近くには小山があり、バードウォッチングと季節の山菜摘みを兼ねた散歩が日課でした。

そこへ二年前の地震。我家も二度の激震に襲われ半壊となりました。一時は解体も覚悟しましたが、片付けが進み気持ちの動揺も収まると、屋根や外壁等はプロに任せるとして、内壁・天井・風呂場の修理は自分達でできそうな気になりました。約半年頑張った結果は、前よりよくなったと自画自賛しています。

家が落ち着くと共に、老人施設や仮設住宅等10ヶ所を定期的に廻ってトランペットのボランティア演奏を始めました。(演奏は夫、私は司会担当)合間には、オープンガーデンにしている森のような庭の手入れがあります。毎日水浴びに来る山鳩夫婦を始め、様々な野鳥が訪れるのを見て俳句を作ったりの穏やかな日常に戻りました。

「こころの熱いうちに」に込めた思い

三田 30-3 青山真司

高校進学を機に親元を離れて暮らすこととなり、入学してしばらくはホームシックで学校も休みがちでした。そんな私の唯一の慰めは、ギターの弾き語りでした。高1の白珠祭では、ライブハウスに仕立てた教室で、初めてのステージを経験しました。歌い切った後の脱力感や達成感、また、後夜祭での一体感が、強烈な印象として残りました。



三田高時代

高2の夏、白珠祭の歌の募集を知り応募しました。技巧的で高尚なものではなく、手拍子だけで声を合わせて気軽に歌えるような、平易なメロディーを心がけ、歌詞には、初めての白珠祭で感じた思いを全て詰め込みました。

以来今日まで、40年以上の長きに亘り多くの人に愛されていることは驚きであり、大変光栄に思っています。

この歌で、お世話になった学校やたくさんの方々に、少しでも恩返しができているのであれば、この上もない幸せです。



青山真司さん作詞・作曲の白珠祭の歌

『こころの熱いうちに』は下記サイトからワカバ会会員限定でお聴きいただけます。

[サイトアップ協力：新井直美(三田38-1)]

私の近況

LOVE TENNIS 28年!

三田 40-4 佐藤智子
(佐川)

大学で放送を学んだあと、映画の配給会社で社会人をスタートしいくつかの会社を経て、現在は海外アニメを放送している会社に勤めています。三田高校在学中、帰国子女の皆さんの流暢な英語がまぶしかったです。グローバル化と言われて久しい現在は普通の光景になっていると実感しています。



中学・高校では軟式テニス、大学から始めた硬式テニスを趣味で続けています。草トーナメントに出場したり、大坂なおみ選手たちを有明のテニス会場で応援したりと楽しんでます。大ブレイク直前の錦織圭選手と偶然同じ飛行機に乗り合わせ、成田空港でもらったサインは宝物です(写真は撮れなくて残念!)。人生の後半戦、時間の許す限り、仕事と趣味とを続けられたらと思っています。

再びフレッシュマンとして



三田 50-1 権 海尚

三田高等学校に入学し、水泳に青春時代をささげてから早20年。右も左も分からない私に先輩方からのご指導を頂き、笑いあり涙ありの非常に濃い高校3年間を時々思い出しております。高校卒業後、大学では旧友の勧めもあり、アメリカンフットボール部に所属し、水中からグラウンドに場所を変え、スポーツに明け暮れていました。振り返ってみると、いつも先輩、後輩、同期に恵まれており、感謝感謝の日々であった様に思います。

仕事に関しては、今年の4月に、JR大崎駅近くにK歯科クリニックを開業致しました。今まで支えて下さった方々及び地域の皆様に少しでも貢献できればと思っております。今年で39歳になりますが、気持ち新たにフレッシュマンとして日々奮闘しています。歯科に関してお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください!何もなかったとしても、是非遊びにいらして頂きますと嬉しいです。お待ちしておりますま〜す!!

思いがけないことばかり



三田 60-3 新井 隼

自分の近況の前に、野球部の告知を少々。創部してから10年以上が経ち、OB・OGも100人を超えました。今年の夏大会にも大勢の方に応援して頂き、OB一同感謝しております。もっと野球部の存在を知って頂きたいので、OB会のHPをご覧ください頂ければと思います。三田・野球部で検索を!

さて、自分の近況ですが、特注家具を製造している家業を継ぐために日々勉強中です。図面の作図、加工プログラムの作成、組立といった一連の工程を経験しながら、少しずつ経営にも携わり始めました。小さい会社ですが、今年で創業70年になったので、うまく会社を引き継いでいけたらと思っています。

高校球児になるとは、家業を継ぐことになるとは。人生思いがけないことばかりですが、高校生の時と同じように楽しく生きています。

勉強のなぜ

三田 70-4 弓山 諒

私は現在、家庭教師のバイトをしており、僭越ながら日々生徒たちに勉強を教えています。

しかしながら、高校時代の私はというと、いまいち勉強する意義を見出せず、「なぜ、勉強するのだろう?」という疑問を常に抱いていました。時には、友達や先生にも同様の疑問を投げかけてみましたが、私が納得のいく答えを得ることはできませんでした。そんな中、所在無く見ていたYouTubeの動画で、島田紳助氏が「人は選択肢を広げるために勉強する。1万円もって1000円のものを買っても良いが、1000円しか持っていなかったら2000円のものを買えない」と語っていた勉強論に深く感銘し、私の中で勉強する一つの答えを見つけることができました。

私も今では人に勉強を教える立場として、ただの暗記を超えた真の勉強する意義を生徒に伝えていけたらと思います。



入学式にて(筆者左)



三田高校野球部は今夏も大活躍、第100回全国高校野球選手権記念大会東京大会で初戦を勝ち上がり、7月17日には3回戦でシード校の錦城学園と神宮球場で対戦。4-0で敗退したが、保護者、級友などの大応援団も健闘を称えた。

学校 だより

30年度前半

三田高校 副校長 奥谷 雅之

1年生は、「知的探究イノベーター」1期生です。総合的な学習の時間の中で「探究と創造」の学びをすすめています。今までの学年で行ってきた課題研究の発展型です。様々な形で、テーマ設定・調査・研究の方法などについて学んでいます。ワカバ会・三輪田会長にも宇宙の研究を中心に講話をお願いしました。情報通信機器を使った調べ学習や体験の記録も行っています。

2年生は、例年通り、鎌倉遠足、「留学生が先生」と続き、10月に台湾修学旅行へ行きます。これらと並行して、ホームプロジェクト、課題研究もあります。体育祭、白珠祭などの学校行事運営の中心として活躍することに加え、東京都・中央区・港区の合同総合防災訓練など校外の活動にも参加しています。全国高等学校家庭クラブ研究発表大会の運営には1・2年生が携わってくれました。

3年生は言うまでもなく、卒業後の自己実現に向けた準備が本格化しています。

例年通り、国際理解教育・国際交流活動も活発に行っています。海外で活動されている方々との交流講演会、海外の子供たちの支援活動、ユネスコ協会訪問、大使館訪問などを行っています。短期留学生も多く受け入れています。昨年から始めた夏休みの学校推奨プログラム、カナダ・ブリティッシュコロンビア州バーノンでの summer program には2期に分かれて、10名ずつ計20名が参加しました。

今年の夏は玄関ピロティに工事が入り、照明がLEDとなりました。少しずつではありますが、校舎のいろいろなところが改修されています。

9月には白珠祭。行事に、部活に、もちろん学習に一所懸命取り組む三田高生。今後とも応援よろしく願いいたします。

ワカバ会丸山記念奨学金、9名に給付

一般社団法人ワカバ会の主要な公益事業である、三田高校在校生への奨学金給付は、6月の理事会で平成30年度の奨学生9名を決定した。7月に半年分(6万円)を本人に手渡した。今年は27名の応募者があり、選考委員会では、本人の応募理由、担任の先生の推薦文を審査。その結果、1年生2名、2年生3名、3年生4名の計9名を奨学生に選んだ。今年もワカバ会会員から、奨学金用に指定された寄付が寄せられたため、当初予算より1名多い9名に給付できることになった。

委員会報告

総務委員会

- ①本年度のワカバ会総会は、90周年記念の総会として、6月3日(日)に「TKPガーデンシティ品川」で開催された。
- 出席は、会員393名、客員14名。
- ②今年度も丸山奨学生の応募が多数あり、選考委員会でも長時間に亘り検討し、決定した。
- ③昨年9月よりトランクルーム事業者へ大田区鵜の木土地(旧駐車場)を賃貸している。

委員長 鈴木美智子 (9-3)
山口謙一郎 (8-1)
内堀りえ子 (24-1)
西上原節子 (24-5)
平山 孔嗣 (29-2)
佐藤 裕彦 (29-3)
市来陽一郎 (39-4)

広報委員会

広報誌わかば83、84号を発行いたしました。また、83号には、ワカバ会創立90周年記念誌も同封いたしました。83号よりA4サイズになり、表紙デザインも秋山具義氏(三田37-4)に新たに担当していただいています。

委員長 田中 浩 (32-5)
田村 和子 (10-5)

会計委員会

会計委員会は、ワカバ会の財務会計業務全般を担当しております。維持会費納入に際しましては格別のご協力いただきまして誠にありがとうございます。お陰様で90周年行事も無事乗り越えることができました。

入会金及び維持会費は土地賃貸収入と共に経営の柱となっております。運用収益の見込めない現状では会員の皆様の拠出による継続的なご協力が不可欠でございます。経費の節約はもとより、会員のための事業をより充実させ、ワカバ会発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」を実現できる会務を遂行するため努力いたします。一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長 平山 孔嗣 (29-2)
片山 優子 (19-2)
上田みつ子 (28-5)

IT委員会

昨年に行っていたサーバのリブレース(交換)および名簿管理ソフトウェアの更新作業は完了し、新しい環境で名簿管理を行っています。旧来同様、インターネット等外部ネットワークから物理的に隔離された環境で運用することで、外部からの不正アクセスによる情報漏えいを防止しています。

委員長 小針 淳 (40-3)
田中 浩 (32-5)
外ノ池祐太 (45-1)

企画委員会

企画委員会では、毎年多様な行事を企画・実施しており、お陰様で幅広い層の会員の方から大変好評をいただいております。

- ①第25回健康麻雀大会(平成30年4月18日実施)
 - ②迎賓館赤坂離宮見学会(平成30年6月22日実施)
 - ③ちよだ芸術祭オープニングオペラコンサート(平成30年7月14日実施)
 - ④「羽田クロノゲートと羽田空港国際線ターミナル」見学会(平成30年7月20日実施)
 - ⑤第8回筑波宇宙センター見学会(平成30年7月27日実施)
 - ⑥第8回ワカバ会観劇会 宝塚歌劇雪組「凱旋門」(平成30年8月24日実施)
 - ⑦第4回東京ステーションギャラリー 東京駅・東京ステーションホテル見学会(平成30年9月6日実施)
 - ⑧第15回同窓会ギャラリー白珠祭出展(平成30年9月15・16日実施)
 - ⑨第35回親睦ゴルフ会(平成30年10月18日実施)
 - ⑩第13回お祭りとのふれあい
～国立天文台三鷹見学と深大寺散策～(平成30年10月23日実施)
 - ⑪第6回東京国立近代美術館工芸館タッチ&トーク(平成30年11月7日実施予定)
 - ⑫東海道を歩こう(日本橋～品川)～専門ガイドの案内付～(平成30年11月9日実施予定)
 - ⑬第2回日本銀行・東証Arrows 貨幣博物館見学会(平成30年11月21日実施予定)
 - ⑭第9回ワカバ会観劇会「新春浅草歌舞伎」(平成31年1月11日実施予定)
 - ⑮第4回オペラ鑑賞会藤原歌劇団公演「ラトラヴィータ」(平成31年1月26日実施予定)
 - ⑯第10回ワカバ会観劇会 劇団四季「ライオンキング」(平成31年3月17日 実施予定)
- 来年度もどうぞ奮ってご参加ください。

委員長 中村左都子 (7-2)
宇野 修平 (8-2)
星川 孝宜 (25-4)
志田 雄啓 (46-1)

平成29年度決算・平成30年度予算

自平成29年4月1日～至平成30年3月31日

(単位 円)

科 目	平成29年度予算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額
収入の部			
1.財産運用収入			
財 産 利 息 収 入	18,250	7,623	18,250
2.会費・入会金収入			
入 会 金 収 入	1,375,000	1,485,000	1,295,000
維 持 会 費 収 入	7,600,000	7,306,000	7,500,000
3.事業収入			
総 会 費 収 入	400,000	330,000	1,400,000
商 品 売 上 収 入	300,000	210,201	300,000
駐 車 場 事 業 収 入	1,188,800	1,000,425	-
土 地 賃 貸 収 入	4,340,000	4,687,200	7,440,000
4.寄付金収入			
寄 付 金 収 入	240,000	543,181	240,000
5.雑収入			
雑 収 入	20,000	31,188	20,000
6.繰入金収入			
公益目的支出準備金繰入金収入	3,700,000	3,090,000	0
記念事業積立金取崩収入	0	2,018,899	6,000,000
当期収入合計 (A)	19,182,050	20,709,717	24,213,250
前期繰越収支差額	2,197,700	2,197,700	2,705,157
収入合計 (B)	21,379,750	22,907,417	26,918,407
支出の部			
1.事業費			
総 会 報 会 発 行 費	1,400,000	1,333,591	1,400,000
会 行 報 発 費	5,000,000	5,069,384	4,800,000
周 年 記 念 事 業 費	300,000	223,414	300,000
商 品 学 企 画 支 費	600,000	216,322	8,000,000
駐 車 場 事 業 費	150,000	107,237	150,000
土 地 賃 貸 直 接 事 業 費	960,000	1,200,000	960,000
給 与 交 勤 通 費	1,200,000	1,282,110	0
旅 費 交 勤 通 費	2,845,920	3,730,733	2,400,000
通 信 耗 品 搬 本 収 理 費	98,000	82,511	98,000
通 信 耗 品 搬 本 収 理 費	490,000	490,673	490,000
印 刷 費 報 費	84,000	103,056	84,000
情 報 費 報 費	112,000	124,892	112,000
公 共 費 報 費	126,000	129,654	126,000
公 共 費 報 費	294,000	275,646	294,000
公 共 費 報 費	350,000	486,833	350,000
公 共 費 報 費	210,000	169,126	210,000
公 共 費 報 費	42,000	40,162	42,000
公 共 費 報 費	14,000	7,420	14,000
公 共 費 報 費	84,000	98,084	84,000
2.管理費			
給 与 交 勤 通 費	1,219,680	1,598,886	1,470,000
旅 費 交 勤 通 費	42,000	35,362	42,000
通 信 耗 品 搬 本 収 理 費	210,000	210,289	210,000
通 信 耗 品 搬 本 収 理 費	36,000	44,167	36,000
印 刷 費 報 費	48,000	53,525	48,000
情 報 費 報 費	54,000	55,566	54,000
公 共 費 報 費	126,000	118,134	126,000
公 共 費 報 費	150,000	208,643	150,000
公 共 費 報 費	90,000	72,483	90,000
公 共 費 報 費	18,000	17,212	18,000
公 共 費 報 費	6,000	3,180	6,000
公 共 費 報 費	36,000	42,036	36,000
公 共 費 報 費	40,000	30,000	40,000
3.固定資産取得支出			
什 器 備 品 費	1,440,000	1,259,820	300,000
4.目的預金積立支出			
記 念 事 業 積 立 金 繰 入	0	0	0
5.予備費支出			
予 備 費	100,000	0	100,000
当期支出合計 (C)	19,175,600	20,202,260	26,070,000
当期収支差額 (A)-(C)	6,450	507,457	-1,856,750
当期繰越収支差額(B)-(C)	2,204,150	2,705,157	848,407

平成29年度 理事会報告

第1回 (29.4.26 18時～19時30分)

各委員会報告、平成28年度決算、事業報告及び平成29年度予算案及び活動計画について、代表理事選任について、新監事候補について、90周年事業案、平成29年度総会について

臨時理事会 (29.5.21)

代表理事選任について

第2回 (29.6.28 18時～20時)

各委員会報告、奨学金応募者選考承認、トランクルーム借主との本契約について、90周年記念事業案について、就業規則(事務員用)について

第3回 (29.9.19 18時～20時)

各委員会報告、90周年記念事業案、理事会委員会再構成、事務局の新体制について

第4回 (29.11.14 18時～20時)

各委員会報告、90周年記念事業について、事務局の新体制について、入会希望者承認について

第5回 (30.2.7 17時～18時30分)

各委員会報告、90周年記念事業案について、平成30年度奨学金について、三田高校家庭クラブ研究発表大会協賛金について、「いわさきちひろ展」制服貸出について

第6回 (30.3.22 18時～20時30分)

各委員会報告、平成30年度予算及び事業計画について、90周年記念事業案について

ホームカミングデー の皆様、 ぜひ総会へ!!

来年度のホームカミングにあたるのは下記3月に卒業の方々です。該当学年には後日ご案内を送付いたします。詳細は春号で。

第六 2回生(昭和4年)

12回生(昭和14年)

23回生(昭和24年)

三田 1回生(昭和24年)

11回生(昭和34年)

21回生(昭和44年)

31回生(昭和54年)

41回生(平成元年)

51回生(平成11年)

61回生(平成21年)

◆新刊紹介◆

★書籍名：『哲学史』

著者：仲島陽一(三田30-4)

発行：行人社

定価：2,500円+税

古代ギリシャから「ポストモダン」まで、西洋哲学の全体を歴史的に解説し、検討したものです。哲学や思想史に関心のある方はもとより、新たにまたは改めて哲学に挑戦してみようという方は参考にしてください。

★書籍名：『世界で活躍する仕事100：10代からの国際協力ナビ』

著者：渡邊恵子(三田35-1)、他16名で執筆(編者三田Jリサーチ&コンサルティング)

発行：東洋経済新報社

定価：2,200円+税

国際協力キャリアを目指す学生、社会人必読の書。なんとなく国際協力に関心があるけど、ハードルが高いのではないかな？10代では何をしたら良いのだろうかと思ひ悩む10代にぴったりの本です。特に、国連、JICA、NGOといった従来の「国際協力」の仕事のみならず、民間企業や医師、弁護士、建築士、スポーツ関係者、芸能関係者まで多様な職種から国際協力に関わる100の仕事を知りやすく解説し、国際協力に実際に携わっている人の事例も含めて紹介しています。

◆初夢チャリティーコンサート

いつもワカバ会の皆様に応援・ご来場いただいている、「知的障がい者支援」のチャリティーコンサートです。前からご要望のありました「映画音楽」を取り入れて演奏いたします。ニューイヤー定番のウィーンの音楽となつかしのスクリーンミュージック。ゲストにマリンバの水野与旨久氏と歌手のマリア・エヴァさんをお迎えして、最高のコンサートを企画いたしました。ご来場をお待ちしております。

日時／2019年1月6日(日)開演13時30分

会場／大田区民ホール・アプリコ(JR蒲田駅徒歩5分)

出演／東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

指揮／松岡究、友情出演(予定)／東京高等学校吹奏楽部

料金／SS:¥5,000、P:¥9,000、S:¥4,000、A(自由席):¥3,000(前売り¥2,500)

問合せ／田中節子(宗近)(三田10-5) 03-3761-0980

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第28回定期演奏会

日時／2019年5月26日(日)14時開演予定

会場／大田区民ホール・アプリコ 大ホール

曲目／ブラームス交響曲第2番ニ長調作品73他

指揮／後藤 悠仁(指揮者・ヴァイオリン奏者 日本フィルハーモニー交響楽団常務理事、東京音楽大学指揮科特別アドバイザー)

入場無料・全席自由(チケット不要)※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

支えて下さった皆様に感謝するとともに、ご来場、団員一同心からお待ちしております。

<メンバー募集中!>高校在学時のクラブは問いません。

詳細は、<https://sites.google.com/site/mitaphilharmonic/>



いわさきちひろ生誕100年 前進座公演『ちひろ -私、絵と結婚するの-』

第六高女の卒業生であり、国民的画家・絵本作家のいわさきちひろ(松本知弘・第六9-オ)が生誕100年を迎えるのを記念して劇団前進座が、敗戦直後の1946年から1949年頃の激動の時代に焦点を当て、ちひろが絵に込めた想いの本質を、ちひろの絵のように優しく温かく描き上げます。

11月	12日(月)15:00／13日(火)11:00・15:00 14日(水)13:00	練馬文化センター 小ホール
	15日(木)18:30／16日(金)11:00・15:00	浅草公会堂
	19日(月)14:00	きゅりあん 大ホール(大井町)
	21日(水)14:00	彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
12月	8日(土)14:00・18:00	なかのZERO 小ホール
	14日(金)15:00	武蔵野市民文化会館 大ホール
	※25日(火)14:00	関内ホール(横浜)



スケッチブックを持つちひろ 1960年

【観劇料金】A席7,000円／B席5,000円／C席3,000円(C席は浅草公会堂のみ)／ユースチケット(30才以下)3,000円(浅草公会堂取り扱いなし)
※こちらの公演は主催が別団体となりますが、ご観劇可能ですのでお問合せ下さいませ。(観劇料金も異なります。)

【ワカバ会特別割引料金】A席6,300円 B席4,500円

上記以外に、東日本各地で公演を予定しております。詳しくは前進座のホームページをご覧ください。

【お申込み・お問合せ】劇団前進座 TEL:0422-49-0300/FAX:0422-45-0312 **お申込みの際に、「ワカバ会」とお伝えください。**

横山あさひ(三田58-7)劇団前進座(音響プランナー・オペレーター)

追悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

卒業回・組 近去年月			卒業回・組 近去年月		
井内 宏	旧職	29. 4	吉野 淑子	11-I	29.11
高井 稲保	旧職	29.11	村上 和子 (武田)	12-I	30. 2
佐藤榮土良	旧職	29.10	紀 房子	12-II	29.12
田口 治夫	旧職	18. 9	今泉 慶子 (浜)	12-III	29.12
<第六>			岩男 栄子 (成田)	13-U	30. 7
高平 瑛子 (石原)	4-I	30. 4	柳澤 義子 (柳澤)	13-U	30. 1
尾崎 春香 (飯尾)	4-II	19. 7	蜂谷 久栄 (奥村)	14-I	30. 1
松本 富裕子 (荒木)	5-U	29.12	斎藤 久子 (北島)	14-II	30. 1
尾高 松子 (高山)	5-I	30. 3	妹尾 延 (戸沢)	15-I	29.12
加賀美 直 (広瀬)	6-I	18. 8	服部 和子 (谷口)	15-II	29.12
清瀬 夏江 (清瀬)	7-I	24. 8	石井 稔 (粕谷)	16-I	28. 8
宮下 重子	7-II	29.10	五十嵐 敦子 (田村)	16-II	30. 4
倉沢 美知子 (百瀬)	7-III	20. 5	小笠原 たず (新藤)	17-I	30. 5
中井 章子 (渡井)	8-U	不明	松岡 澄江 (横山)	18-I	30. 4
鈴木 喬子	8-I	22.10	穂積 弘子 (矢島)	20-I	30. 4
塩田 園江 (細井)	9-I	30. 4	手嶋 あさ (田中)	21-I	30. 2
小倉 富美 (岡崎)	10-I	29. 2	小松 武子 (丸山)	22-I	30. 5
			蓑 輝江 (中島)	22-II	30. 3
<三田>			卒業回・組 近去年月		
近藤 正子 (藤江)	2-1	29.12	近藤 正子 (藤江)	2-1	29.12
吉松 千鶴子 (遠藤)	2-2	30. 3	吉松 千鶴子 (遠藤)	2-2	30. 3
菅谷 悦子	4-6	30. 4	菅谷 悦子	4-6	30. 4
三井 きく代 (金子)	5-1	30. 3	三井 きく代 (金子)	5-1	30. 3
大塩 洋子 (小林)	5-6	29.11	大塩 洋子 (小林)	5-6	29.11
西田 田鶴子 (牧野)	5-7	30. 4	西田 田鶴子 (牧野)	5-7	30. 4
北原 史子 (芦沢)	6-7	30. 8	北原 史子 (芦沢)	6-7	30. 8
木村 津貴子 (松沢)	6-7	28. 8	木村 津貴子 (松沢)	6-7	28. 8
大岡 怜子 (坂上)	8-5	30. 4	大岡 怜子 (坂上)	8-5	30. 4
玉井 周子 (村上)	8-6	30. 3	玉井 周子 (村上)	8-6	30. 3
檜原 晴実 (出口)	9-2	30. 4	檜原 晴実 (出口)	9-2	30. 4
木田 嘉代子 (高岡)	9-6	30. 8	木田 嘉代子 (高岡)	9-6	30. 8
平尾 比咲子 (能勢)	10-2	28.11	平尾 比咲子 (能勢)	10-2	28.11
大川 直子 (永田)	14-1	29. 2	大川 直子 (永田)	14-1	29. 2
関塚 春代	15-1	30. 2	関塚 春代	15-1	30. 2
池上 公美	19-4	30. 2	池上 公美	19-4	30. 2
中里 京子 (鈴木)	25-1	29. 3	中里 京子 (鈴木)	25-1	29. 3

お見舞い

6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月には台風21号、北海道胆振東部地震、他にも各地で豪雨や落雷など自然災害が相次ぎました。被害を受けられた方だけでなく影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。

御寄付御礼

♣第六7-A	清瀬(清瀬)夏江様 ご遺族清瀬雅子様より	300,000円
♣第六7-A	宮下重子様 ご遺族佐藤栄美子様より	10,000円
♣第六17-A	佐藤(渡辺)房子様 ご遺族佐藤正宏様より	100,000円
♣三田4-6	菅谷悦子様 ご遺族高橋昭子様より	50,000円
♣三田7-7	徳田節子様	7,000円
♣匿名希望の方より	8件	167,000円

……以上のご寄付をいただきました。奨学金はじめ会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

84号の表紙のモチーフは……

前号(83号)より会報表紙をマルちゃん正麵のパッケージなどのデザインを手がけた秋山具義さん(三田37-4)にデザインしていただいています。今回は2007年より導入された制服のスカートをモチーフとしています。初代ジャンパースカートや2代目の青紺スカートを馴染み深い卒業生も多いと思いますが、最近はこのチェックのスカートに憧れて志願する中学生も多いそうです。ちなみにワカバ会グッズのキティちゃんもこの制服を着ています。



お詫びと訂正

83号に同封しましたワカバ会創立90周年記念誌11ページにおきまして誤りがございました。筆者馬越陽子様(三田4-1)はじめ関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに訂正をいたします。

(誤)東京女子大で学部、大学院と学んだが……



(正)東京芸大の学部、大学院と学んだが……

事務局だより

♣クラス会、同期会で名簿・宛名ラベルが必要な場合は申込書を提出していただいたうえで幹事の方にのみ有料で提供しております。申込書は事務局でご用意しておりますがホームページからのダウンロードも可能です。

名簿はクラス会、同期会目的にのみご使用いただき、各種勧誘活動にはご使用にならないようご留意ください。

編集後記

♣今年がワカバ会90年の節目の年で、記念総会も無事行われました。また、その一方で6月で梅雨が明けてしまったり、相次ぐ台風、北海道での地震など自然災害に襲われた年でもありました。そんな中で改めて同窓会という組織に何ができるのか考えさせられました。

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは、電話・FAX・E-mail にて、事務局まで



折りたたみトートバッグ
全5色 各700円
31×37×9cm
(広げるとA4サイズ
も入ります)

たたむと
こんなに
小さくなります

今治ハンドタオル
350円

なでしこ
クリアファイル
100円



バンダナ 各500円



ミニタオルハンカチ 各350円

青紫 ワイン ピンク からし

タオルマフラー
各800円



青 紫 桃色 オレンジ



ハローキティ根付
650円
(寄付込1,000円)

3色4芯
ボールペン
150円

携帯ストラップ
300円

レターセット、
一筆箋
各100円

クリアファイル
各50円

ボールペン
150円

会報わかば84号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会
一般社団法人ワカバ会

〒108-0073 東京都港区三田1-4-46

TEL: 03-3451-0227 FAX: 03-3452-4590

時間: 午前10時～午後4時 休日: 金曜・土曜・日曜・祝祭日

E-mail: t-mita@wakaba-kai.org HP: www.wakaba-kai.org/

表紙デザイン / 秋山具義(三田37-4)
紙面構成 / 一色秀司(三田35-3)

◆ワカバ会ホームページに
簡単にアクセスできるように
QRコードを作成しました。ス
マホなどからお試しください。



ワカバ会

検索